

研究課題「島根大学医学部附属病院において単離された病原性真菌の性状解析」に関するお知らせ

1. 研究の目的および利用方法

本研究は、島根大学医学部附属病院における診療過程で得られた臨床検体およびそこから分離された病原性真菌株を用いて、その性状（遺伝子情報ならびにそれらの発現等）を解析し、感染症の病態理解や診断・治療法の向上に資する知見を得ることを目的としています。

本研究は既に取得された試料・情報（既存試料）を用いる後ろ向き観察研究であり、新たに検体採取や侵襲を伴うことはありません。

2. 利用する試料・情報の項目

本研究で利用する試料・情報は以下のとおりです。

- 臨床検体（血液、喀痰、糞便、消化管由来検体、尿、創部由来検体、皮膚・粘膜由来検体、気道由来検体、体液〔髄液、胸水、腹水〕）
- 上記検体から分離・保存された病原性真菌株
- 臨床情報（年齢、性別、検体採取日、検体採取部位、診断名、基礎疾患、分離菌種、薬剤感受性試験結果、抗真菌薬投与歴、居住地域情報〔都道府県または医療圏単位〕、海外渡航歴、海外医療機関受診歴）

なお、氏名、患者 ID、生年月日等の直接的な個人識別情報は研究に用いません。

3. 研究の期間

2026 年 07 月 16 日 ～ 2031 年 5 月 31 日

4. 利用する者の範囲

本研究は、島根大学医学部病態生化学講座（研究責任者：加藤 太陽）を中心に、以下の共同研究体制のもとで実施されます。

島根大学医学部病態生化学講座

島根大学医学部附属病院検査部

また、次世代シーケンス解析およびプロテオーム解析の一部については、外部受託機関に委託する場合があります。その際には、試料および情報には研究 ID を付与し、氏名、患者 ID 等の個人を直接特定できる情報は提供しません。研究対象者リストは島根大学医学部附属病院検査部において適切に管理し、外部受託機関には提供しません。試料は適切な方法により送付し、電子的情報についてはパスワード保護等のセキュリティ対策を講じた方法で授受を行います。

5. 試料・情報の管理について責任を有する者

島根大学医学部病態生化学講座

研究責任者：加藤 太陽

6. 研究への参加を希望されない場合（オプトアウト）

本研究では、対象となる試料・情報は既に取得されたものであり、すべての研究対象者の方から個別に同意をいただくことが困難であるため、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」第8の1(2)ア（エ）の規定に基づき、インフォームド・コンセントの手続きを省略し、本ページで情報を公開しています。

研究対象者ご本人またはその代理人の方で、本研究への試料・情報の利用を希望されない場合には、下記の連絡先までお申し出ください。お申し出いただいた場合には、当該試料・情報の利用を停止いたします。

7. お問い合わせ先

島根大学医学部 病態生化学講座

研究責任者：加藤 太陽

住所：〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

TEL：0853-88-3101

E-mail：hkato@med.shimane-u.ac.jp